

**第2回愛西市地域包括支援センター運営協議会・地域密着型サービス運営委員会  
会議録（概要）**

会議名称	愛西市地域包括支援センター運営協議会・地域密着型サービス運営委員会
開催日時	令和6年2月8日（木） 午後2時00分から午後2時45分まで
開催場所	佐屋保健センター 2階会議室
出席委員	副委員長：浦田裕介 委 員：原田健三、山田豊、平井正、沖香里、板谷一恵、藤澤恵美、伊藤八枝子、堀田豊彦、中村文子
欠席委員	委 員 長：上敏明 委 員：安井久、高橋寛直、鷺野明美、矢留仁道
事務局	保険福祉部長 人見英樹 保険福祉部参事 高松潤也 高齢福祉課長 八木久美子 高齢福祉課 山田光正、猪飼隆善、城安代、木村友也 佐屋苑地域包括支援センター 水谷幸代 愛西市社協地域包括支援センター 渡辺秀和 愛西市社協佐織地域包括支援センター 中野重利
協議事項等	● 協議事項 (1) 令和5年度地域包括支援センターの事業実施状況について (2) 令和6年度地域包括支援センターの事業計画について (3) 地域密着型サービス事業所について (4) その他
公開/非公開の別	公開
傍聴人	0人
会議資料	・次第 ・愛西市地域包括支援センター運営協議会・地域密着型サービス運営委員会名簿 ・資料1-1 「令和5年度地域包括支援センターの事業実施状況」 ・資料1-2 「各地域包括支援センター委託居宅介護支援事業所一覧」 ・資料2-1 「令和6年度地域包括支援センター運営方針（案）」 ・資料2-2 「令和6年度地域包括支援センター事業計画」 ・資料2-3 「令和6年度評価スケジュール」 ・資料3 「地域密着型サービス事業所について」

## 審議経過

発言者	内容（概要）
事務局	開会 この会議については、公開となっていますが、本日の傍聴はありません。
副委員長	副委員長あいさつ  議題（１）「令和５年度地域包括支援センターの事業実施状況について」を議題といたします。事務局より説明をお願いします。
事務局	資料１－１、資料１－２に基づき、事務局より説明。
副委員長	ただいま、事務局から説明がありました。ご質問・ご意見がありましたらお願いします。
委員	佐屋苑地域包括支援センターにお伺いしたい。包括的支援事業や総合相談支援事業及び権利擁護事業の数値は、前年度の佐屋苑地域包括支援センターと市包括支援センターを足したものと微増はしているが大きな変化はないと考えました。数値だけではなく、実際に受け持ち範囲が広がって、何かデメリット・メリット、これからどうしていかなければいけないか、何かありますか。
事務局	相談内容は、特に大きく変わりません。ただ、新しく受け持つことになった地域の方は市役所に近いので、市役所に相談される方も多いです。以前はコロナ禍もあって佐屋苑への来所は少なかったですが、市役所からの紹介もあって増えています。地域包括支援センターが相談窓口であるということが、なかなか周知できていない部分は課題で、来年度の目標に上げています。職員も増えましたので、今後は地域に出ていくことを積極的にやっていきます。あとは、市役所との情報共有や連携体制もスムーズに行っていきます。権利擁護センターについても積極的に活用し、連携を図ります。
委員	虐待の深刻度３とありますが、その後どんな支援をしましたか。
事務局	施設入所者で、家族からの支払いが滞って、家族と連絡がつかなくなったので、このままでいくと、施設から退所せざるをえない状況がありましたので、深刻度３をつけました。
委員	もう一つ、孤立死が３件ありました。新聞をとる人、牛乳を購入する人は少なくなっていくと思います。毎日お邪魔して、新聞や牛乳が溜まっているよとサポートしていただきましたが、これからはサポートしていただくことも少なくなると私は懸念しています。 対象者の性別、年齢、家族の有無はわかりますか。
事務局	１人は４０代女性、新型コロナで亡くなっていたと聞いています。あとの２人は、８０代男性で、１人は配食サービス業者が発見し、弁当を食べていなかったため自宅に入ったら倒れていた。もう１人は、職場の人が何回も電話してもでなかったため、警察と消防に来てもらい、鍵を開けて入ったところ倒れている

	たと聞いています。
副委員長	他にありますか。 ないようですので、続きまして、議題（２）「令和６年度地域包括支援センター事業計画について」を議題といたします。事務局より説明をお願いします。
事務局	資料２－１、資料２－２、資料２－３に基づき、事務局より説明。
副委員長	来年度のスケジュールに沿って進めてください。ご質問・ご意見がありましたらお願いします。
委員	３か所の地域包括支援センターにお願いしたいです。 認知症の見守りステッカーを皆さんに使ってもらえるようにしたい。もう少し利用が増えると良い。迷子や徘徊でわからなくなった人を見つけたという事例もあります。認知症サポーターもさることながら、認知症の人や家族に、この見守りステッカーをぜひ広めてください。
副委員長	認知症ステッカーもそうですし、例えば運転ボランティア講座も０人だったり、３月にもありますが、利用者が少ない、登録者が少ない、実施回数が少ないものも、どうしていくのか今後検討してください。 続きまして議題（３）「地域密着型サービス事業所について」を議題といたします。事務局より説明をお願いします。
事務局	資料３に基づき、事務局より説明。
副委員長	ただいま、事務局から説明がありました。ご質問・ご意見がありましたらお願いします。 (質疑なし) それでは協議事項は終了いたします。長時間にわたり、ありがとうございました。
事務局	委員の任期は、３月末をもちまして満了となります。 以上をもちまして本日の会議を終了させていただきます。ありがとうございました。